

第6期第9回生涯学習センター運営協議会会議に向けたアンケート

臨時出席者へのヒアリング

(1) 継続年数について

① 青年学級に何年間通っていましたか？

→公民館学級に35年間、通っていました。

② 青年学級からとびたつ会に移ったのは、どうしてですか？

→青年学級に新しい人が入れなくなったので、新しい人が入れるようにするために卒業しました。

③ 青年学級ととびたつ会、どちらの方が楽しいですか？

→両方とも楽しいので、比べられない。とびたつ会では、調理やイベント、お金の勉強や性の勉強をしている。近況報告で、作業所や職場で働いている方の話が聞けるのが、青年学級と違うところだと思う。今は、2024年にとびたつ会が20周年を迎えるので、記念イベントの準備が始まっている。

④ 青年学級に通い続けたかったですか？

→卒業した時、公民館学級の学級リーダーをやっていたので、ほんとうはもう少し続けたかった。当時8人ととびたつ会を始めたが、土曜学級から来た人も、もう少し青年学級にいたかったと言っていた。

⑤ 新しい人が入れるように、青年学級を卒業するルールはあった方がいいと思いますか？

→新しい人が入れるようになるのならあった方がいいと思う。ひかり学級でも新しく会(つなげる会)ができて、卒業した人がいると聞いている。

⑥ 青年学級では話し合いなどもしますが、1グループ何人ぐらいがいいと思いますか？

→青年学級にいた時は、職員・担当者も含めて、5~10人くらいでグループになって、話し合いをしていた。(当時の公民館学級、6コースで1学級)今は1コース20人くらいいるけれど、(現在の公民館学級、担当者の減少により、3コースで1学級)今ぐらいが限界だと思う。30人以上になると話し合いとかできなくなると思う。

参考～1コース(班)あたりの学級生数

公民館； 13～22名／コース×3コース

ひかり； 5～13名／コース×4コース

土曜； 12～16名／班 ×3班

(2) 新たなニーズについて

- ① 鶴川学園にも友達、仲間がいると思いますが、青年学級やとびたつ会に参加していない方はいますか？

→数はわからないけど、結構、いると思う。

- ② 青年学級やとびたつ会に参加していない方は、仕事のない時は何をして過ごしていますか？

→部屋で過ごしている人が多いと思う。乗り物が好きで、出かける人もいる。青年学級やとびたつ会みたいな活動がほかにあって、そこに行っているという人は聞いたことがない。

- ③ 参加していない方から、青年学級やとびたつ会に入りたいと言われたことはありますか？

→入りたいと言われて、見学してもらったこともある。その人は、「話し合いばかりでつまらない」と言って、入らなかった。逆に、自分から、「こういう会があるよ」と勧誘したこともあるが、その人はこういう活動に興味がなかった。

- ④ 青年学級やとびたつ会の活動内容を変えたら、そういう人たちも興味を持つと思いますか？

→自分自身は、近況報告を聞いたり、話し合いをするのが楽しいが、そればかりだと疲れちゃう人もいると思う。忘年会やクリスマス会みたいなイベントでゲストを呼んだり、ゲームをしたりするけれど、そういう活動が増えてもいいと思う。見学した人は「みんなで出かけたりたい」と言っていた。

- ⑤ 参加していない方のために、青年学級に入れる人の数が増えたり、とびたつ会みたいな会が増えたりしたら、いいと思いますか？

→増えるといい。やりたいという人はいると思う。